

スタディスキルを強化する 4 つの基本原則

1. 宿題をさせるというのは、良い経験です：愛情、自由、楽しみそして、自制心と結びつけて、宿題をさせるようにしてください。
2. 宿題を、優先順位の高いものにしてください。
3. 物事をまとめる能力を教える学ぶスキルを向上させるために宿題を用いましょう。宿題の第一の目的は学ぶ力を向上させ、勉強の習慣をつけさせることにあります。
4. 宿題に対する期待を持たせるようにしてください。その期待がみたされなければ論理的で意味のある結果を与え強化するようにしてください。

ウェブサイト「ペアレンティングの視点、お子さんの成功のためのヒント」から引用

<http://www.teachersandfamilies.com/open/parent/homework1.cfm>

それ以外の良いサイト

<http://www.testtakingtips.com>

子供の宿題を助けるチェックリスト

教育や宿題を大切だと考えていることを示すため:

- 子供と宿題について話す
- どんな宿題かを知る
- 子供が準備するのを手伝う
- いつも宿題をする時間を決める
- 明るく静かな場所を与える
- 宿題をするのに必要なものを用意する
- 子供が宿題をする間テレビを必ず消す
- 子供が宿題を始め、終わるのを見届ける
- 良い勉強の癖をつけるよう励ます
- 今学んで身につけているスキルが大人になっても大切なスキルの一部だという良い例を作る
- 子供の先生と連絡を取る

なぜ教師は生徒に宿題を出すのか？宿題が重要なのは：

- 子供の思考と記憶力を高める
- 生涯ずっと役に立つ良い勉強能力と習慣を子供につけさせ発展させる助けをする
- 時間を賢く使うように励ます
- 一人でも課題に取り組むことを教える

- 自分の課題に対する責任を持つことを教える

教師が宿題を出すのは、以下のように子供に役立つからです。

- 授業中に教えてもらったことを復習し、練習できる
- 次の日の授業に備えることができる
- 図書館や参考資料、コンピュータのウェブサイトを用いて情報を見つけることを学べる
- 授業時間内ではできなかったことももっと掘り下げることができる
- 新たな状況でこれまで学んだスキルを応用し、さらに学びを広げられる
- ひとつの課題に、本のレポートや理科のプロジェクトなど多くの異なるスキルを応用して、学びをまとめることができる

宿題は保護者の方にも良いことです。子供を助けることによって：

- 子供が学校で何を学んでいるかをより知ることができる
- 子供が学んでいることについて話すことができる
- 子供の熱意を活性化させる

どのように自分の子が宿題をするのを助けるべきでしょうか？

- あなたが教育や宿題が大切だと思っていることを示しましょう。学校でおこっていることを親が気にかけるとお子さんが知っていたら、決められた時までには課題を終えることが当たり前だと思うでしょう。
- 宿題をする時間を決めましょう。宿題をするベストな時間は、お子さんや家族にとって最善に作用する時間ということです。スポーツや音楽のレッスンなどお子さんが課外活動をされているなら、柔軟性のあるスケジュールで宿題をする事が大切です。
- お子さんに宿題をする場所を与えてください。明るく、気を散らすものが最小限である場所かどうか確認してください。
- 気を散らすものがないように気をつけてください。宿題の時間は社会的な電話はかけたり受けないようにさせてください。もし、子供が宿題をするのを妨げているようでしたら、テレビを消してください。
- 文房具など宿題をするにあたって必要なものを用意して下さい。鉛筆、ペン、消しゴム、紙、辞書、その他あると助けになるものを用意してください。
- 毎日繰り返し行っている日課を用いて、今学んでいることを助けましょう。言葉遊びや算数ゲームをさせたりしましょう。興味を示すことがあればそれについて調べることを励ましてください。
- 完成した宿題を提出する前に、確認させるようにしてください。先生から宿題を返されたら、お子さんが課題を満足いくようこなしたかどうか先生のコメントを見て確認してください。
- 学校のことや学んでいることなどを家族で話すようにしましょう。お子さんに、今日は学校で何をしたか聞いてみてください。

- 今お子さんが学んでいることが大人になっても使う重要な技能であることを子供に示しましょう。あなたが読んだり、書いたり算数をするときそれを見せましょう。あなたが仕事であることをお子さんに話してあげましょう。
- 学校の行事に参加する。もし可能であれば、お子さんの授業や特別行事などにおいてボランティアをしてみてください。

子供が良いスタディスキルを身につけるために親として何ができるでしょうか？

- 子供の宿題をやってあげることはいらない。
- 子供が自分でスケジュールを立てるのを助ける。
- 課題を終えるために子供が自分で時間管理するのを助ける。
- リサーチレポートやその他大きな課題があるときは、子供がその課題に取り掛かるのを助ける。
- リサーチを子供が終えた後、そのレポートを通して言いたいことは何かを聞いてあげてください。
- 間際になってからの勉強をなるべくしないように助ける。
- テストの受け方を子供と話し合う
- 練習でテストする

テストを受ける

テストについての正しい事良くないことを守れば子供にとってとても役に立ちます。

- 子供を励ます
- 子供が規則正しく学校に出席しているかを確認する。
- 勉強のために静かで落ち着く場所を家で提供する。
- バランスの取れた食事を子供に与える。健康な体は健康で活動的な精神につながります。
- テストの当日に充分休みが取れた状態にいるようにしてください。
- お子さんのテストの点数について心配しすぎないようにしてください。
- 一回のテストの点数だけを元にしてお子さんに関する判断をしないようにしてください。

テストの心配を軽減するには

- 勉強を数日、数週間にわたってするようにする。
- テスト前夜に詰め込み勉強をしない。
- 先生がテストを配ったら注意深く指示を読んでください。
- どのようなタイプの質問があるのかテスト全体を見てください。
- 質問に対する答えがわからない場合、それを飛ばして次に進んでください。